

森の土づくり 研究室

自然によりそい、品質にこだわる、まじめな土づくり

3つの約束

① 確かな原料で、 こだわりの配合

すべての原料に品質基準を設け、クリアした原料のみを使用。培養土の開発では植物ごとに研究を重ねて、独自のレシピを作り上げます。

② すくすく育つか、 しっかり確認

開発した培養土は研究室と試験用ハウスで発芽と生育をしっかり確認。商品は作るたびに品質をチェックしてから出荷します。

③ 責任をもって、 サンプル保管

培養土は決められた期間、出荷したすべての製品サンプルを研究室で保管。お客さまからのご相談やお問合せに、迅速に対応します。



植え替えのポイント!

苗抜き

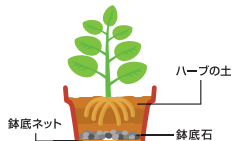


乾燥すると根が弱るので水やりをします。



ポットから苗を取りだし、土は崩さないようにします。

植えつけ



鉢底ネットを敷き、鉢底石を2〜3cmほど入れて植えつけます。棒などで突いて根の周りに用土が入るようにします。※施肥についてはお手持ちの肥料の使用説明に従ってください。

水やり



鉢底の穴から水が出てくるまで、たっぷりと水やりをします。植え替え後1〜2日は風の当たらない半日陰で管理します。



栽培のコツ!

種まきの方法

まき方は種の大きさに応じて決めます。

● ばらまき(微粒の種)



全面に平均的にまき、上から新聞紙で覆うか、薄く覆土した後、水やりをします。新聞紙の場合はその上から水やりをしてください。(好光性種子の場合は新聞紙も覆土もしません。)

● すじまき(小〜中粒の種)



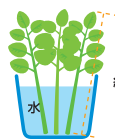
一定の間隔に浅いまき溝をつくり、その中へ種をスジ状にまいていきます。

● 点まき(大粒の種)

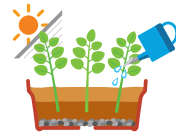


一定の間隔で丸い穴をつくり、その中へ種を2〜5粒ずつまいていきます。

さし木の方法



約10cm



今年伸びた枝を先端から10cmほど切り取り、下葉を取り除いて約30分水あけしておきます。2〜3cmの深さでさした後、十分に水やりをして、1週間程度明るい日陰に置きます。

ハーブの管理表はコチラ!



日当たり
☀ 日当たりが良い所を好む
☀ 半日陰でも良い
☀ 日陰でも良い

越冬温度
🌡 -10℃以下
🌡 -5℃以下
🌡 0℃以上

植物名	日当たり	越冬温度	花期	植物名	日当たり	越冬温度	花期
オレガノ	☀	🌡 -10℃以下	夏	スイートバジル	☀	🌡 0℃以上	夏
カラミント	☀	🌡 -10℃以下	夏〜秋	ペパーミント	☀	🌡 -10℃以下	夏
クレソン	☀	🌡 -10℃以下	夏	ラングワート	☀	🌡 -10℃以下	春〜初夏
ジャスミン	☀	🌡 -10℃以下	夏〜秋	レモングラス	☀	🌡 0℃以上	夏
チャイブス	☀	🌡 -10℃以下	夏	レモンバーム	☀	🌡 -10℃以下	夏
チャービル	☀	🌡 -10℃以下	初夏	ステビア	☀	🌡 -5℃程度	夏

※環境が異なる場合はこの限りではありません。

(関東標準)

商品名	ハーブの土
主要配合原料	火山性砂礫、ビートモス、堆肥、ココピート など ※品質向上のために変更する場合があります。ご了承ください。
pH	6.5±0.5
肥料配合の有無	無

注意
● 乳児・幼児の手に届かない場所に保管してください。誤って口に入れたり、空き袋を踏んだり、かぶったりしないようにしてください。
● 高湿多湿などの条件下になるとコケやカビ等が発生することがありますが、品質の影響はありません。安心してお使いください。
● 前の古い方アレルギーのある方は、手袋等をつけて作業を行ってください。



FOREX
森産業株式会社

フリーダイヤル: ☎ 0120-133191
Eメール: forex@forex-mori.com
ホームページ: <http://www.forex-mori.com/tucchi>
万一品質に不具合がありました時は、上記フリーダイヤル、Eメールまでお問い合わせください。

ハーブの土 5ℓ

